

鹿王院

ROKUROIN

嘗て禪寺十刹に列せられた
足利義満が建立した宝幢寺。
応仁の乱で宝幢寺は焼失しましたが、
開山塔の鹿王院は再興され
往時の姿を今に伝えていきます。

夜間特別拝観

2024年
11月15日(金)
～12月8日(日)

各日
150名様
限定

拝観時間 17時30分～20時
最終受付19時30分

拝観料 3,000円 (お抹茶・和菓子つき)

【茶道速水流のお抹茶】



鹿王院オリジナル

お抹茶・和菓子つき



京都の伝統文化
狂言によるおもてなし
※平日限定

嗟峨狂言プレミアム



二日間限定開催
11月17日/12月8日
追加料金 1000円

※当日の演目予定

18時～ 釈迦如来 (若葉会)
19時～ 土蜘蛛

夜の特別拝観は2016年から始まり、今回は3年ぶりの開催です。鹿王院では、2020年1月より舍利殿の修復工事を行っていました。舍利殿は宝暦十三年(1763年)、それまで客殿東北にあったものを現在の地に移築したと伝えられています。その後の老朽化と、阪神・淡路大震災での被害もあり、大修理が積年の課題でした。今回は舍利殿修復後、初の夜間特別拝観での公開となります。

舍利殿には、源実朝が宋の国から請求したと伝えられる「仏牙舍利」を多宝塔内に奉安しております。四方に仏法護持の四天王を安置し、天井には龍図が描かれています。「龍」は法(釈迦の教え)の雨を降らせるという伝承があります。

事前予約制

お申し込みは専用フォームにて▶

※定員に達し次第、受付を終了します。お早めにお申し込みください。

お問い合わせ：075-600-2865 (鹿王院夜の特別拝観 実行委員会)



主催：鹿王院夜の特別拝観実行委員会
協力：覚雄山 鹿王院
一般社団法人 京都文化・芸術・スポーツ振興会
茶道速水流、嗟峨大念佛狂言保存会、新阿弥
キミツサクラPJ (復興支援団体) (ma-ami)
後援：京都府、京都市、京都商工会議所
公益社団法人 京都府観光連盟
公益社団法人 京都市観光協会

アクセス：嵐電(京福電車)「鹿王院駅」より徒歩約4分

JR「嵯峨嵐山駅」より徒歩10分 / 阪急「嵐山駅」より徒歩15分

駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

鹿王院周辺は道幅の狭い住宅地です。通行車やお足元に十分ご注意ください。また、大声やごみの散乱などがないようご協力をお願い致します。



鹿王院舍利殿 写真/水野秀比古